

令般都合ニ依リ退職仕候間此段及御届候也
昭和六年三月十日

合資會社

岩田兄弟商會殿

謹(写)

一金貳千五百日也

右金額小生等十名分ノ退職手当トシテ正ニ領收候也

昭和六年三月十日

- 谷口大作 印
- 石戸次郎 印
- 小柏一司 印
- 木村力之助 印
- 木村政次郎 印
- 新井兼一 印
- 高瀬高善 印
- 田胡竹太郎 印
- 柴山善重 印
- 河治富藏 印

合資會社

岩田兄弟商會殿

右及申(通) 報候也

6.3.3
2193

第廿七二。第

昭和六年二月二十日

善視總監

丸山 鶴吉

内務大臣 安達 謙藏 殿
社會局長 吉田 茂 殿

加藤鑄物工場労働争議ニ關スル件 (發生)

三賃三割値上ヲ要求セムトシテ工場閉鎖ニ會フ

要旨 程量自ノ解雇手當工場設備並ニ庫品ヲ渡スト迫リ交渉決裂

関東金屬産業労働組合ニ意投アラン

右工場ニ左記勞働争議發生候条此段及申(通) 報候也
一、争議發生ノ場所

上南葛飾新砂所並高三七三番地

發生六二之解散六人
使用労働者 五七
争議参加者 四〇
関係労働組合 全十名印